

令和2年7月30日

関係各位

ネイチャーみらい館

理事長 松田 健人

新型コロナウイルス感染症による民泊体験受入中止のお知らせ【重要】

猛暑の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃より、金武町民泊事業に対しまして、ご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ご承知の通り、世界中において新型コロナウイルスが猛威をふるい、沖縄県では新規感染者数が日々、増加傾向にあります。金武町においても感染者は確認されていないものの、本町に所在する米軍施設（キャンプハンセン）においてクラスターが発生し200名以上の感染者がでる等、予断を許さない状況が続いております。

そのような中、民泊事業につきましては、実施に向け受入準備を進めてまいりましたが、現在の感染状況や生徒様をはじめ、先生方、受入れ家庭など、関係者の皆様の健康と安全を第一に考え、再度関係団体と協議した結果、**本年12月末日までの受入を中止**することと致しました。

受入再開の時期につきましては、令和3年1月を予定しておりますが、新型コロナウイルス感染状況や行政当局からの情報等を踏まえ慎重に判断し改めてご案内させていただきます。

このような不測の事態の中ではありますが、生徒が楽しみにしていた民泊体験を提供することができなくなり、受入をお断りしなければならぬ状況となりましたことを深くお詫び申し上げます。

当館と致しまして、今後もお客様の満足度の向上や地域に貢献できる民泊体験の継続に向け取り組んでまいりますので今後とも、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1、民泊受入中止期間 令和2年8月1日～12月31日

2、受入再開予定時期 令和3年1月～（予定）

3、受入中止に至る理由

- ・受入民家の半数以上が高齢者であり、基礎疾患者も多数いる為、受入に対し不安や心配の声が多い
- ・受入に対し全民家を対象に意思確認を行ったところ、6割以上の民家から受入辞退の要望があった
- ・不安を抱きながらの受入や3密を回避しながらの受入では通常行っている民泊体験を提供することは難しい
- ・本町に所在する米軍施設で200名以上の感染者が発生する等、安心・安全な民泊体験を保障できない
- ・県立病院勤務の感染症対策専門医からの助言（民泊はリスクが高いとの発言あり）等

《お問い合わせ》

ネイチャーみらい館 098-968-6117 (担当：河上・仲間)